

九州国際大学研究者情報

基 本 情 報

所属	現代ビジネス 学部 地域経済学科	氏名	楊 川 Yang Chuan
職名	教授	E-mail	yang@cb.kiu.ac.jp
		ホームページ	

■ 学歴・取得学位

2008(平成 20)年 3 月	九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻 修士課程修了 修士(教育学)
2011(平成 23)年 3 月	九州大学大学院人間環境学府教育システム専攻 博士後期課程単位取得満期退学
2014(平成 26)年 3 月	博士(教育学)(九州大学人環博甲第 315 号)

■ 主な職歴

2010(平成 22)年 4 月	島根大学外国語教育センター特別嘱託講師 (2012 年 8 月まで)
2012(平成 24)年 9 月	九州大学大学院人間環境学研究院学術協力研究員 (2016 年 3 月まで)
2014(平成 26)年 4 月	長崎県立大学経済学部非常勤講師(2015 年 3 月 まで)
2015(平成 27)年 4 月	九州共立大学共通教育センター非常勤講師 (2017 年 3 月まで)
2016(平成 28)年 4 月	九州国際大学経済学部特任准教授(2017 年 3 月 まで)
2017(平成 29)年 4 月	九州国際大学現代ビジネス学部准教授(2022 年 3 月まで)
2022(令和 4)年 4 月	九州国際大学現代ビジネス学部教授(現在に至る)

教 育 活 動

■ 主な担当授業科目

○ 学 部：教職概論、教育制度論、特別活動及び総合的な学習の時間の指導 法、教育経営論、教育方法論(教育課程の意義及び編成の方法を含む)、教 育実習事前事後指導、教職実践演習、教育学、入門セミナー1・2

■ 教育上の特記事項

教科書・教材：

- 『標準中国語 読解力 UP 編』朝日出版社、平成 24 年 1 月（共著者：王安ほか 2 名）。
- 『中国語入門・初級テキスト 佳縁漢語』朝日出版社、平成 26 年 4 月（共著者：孫樹林ほか 4 名）。
- 『教育課程エッセンス―新学習指導要領を読み解くために―』花書院、令和元年 10 月（元兼正浩監修、共著者：山内絵美理ほか 34 名）
- 『最新版 教育法規エッセンス―教職を志す人のために―』花書院、令和 2 年 10 月（元兼正浩監修、共著者：元兼正浩ほか 9 名）
- 『教育制度エッセンス―多様性の中で制度原理を考えるために―』花書院、令和 3 年 12 月（元兼正浩監修、共著者：清水良彦ほか 59 名）
- 『総合版 特別活動エッセンス―望ましい人間関係づくりのために―』花書院、令和 5 年 3 月（元兼正浩監修、共著者：鄭修娟ほか 8 名）

研 究 活 動

■ 研究分野

研究分野	教育行政学、教育経営学
主な研究テーマ	学校管理職の任用・養成システム
キーワード	人事システム、学校管理職、キャリア、女性教員、学校経営

■ 主な著書・論文等

著書

- （共）『次世代スクールリーダーのための「校長の専門職基準」』花書院、平成 26 年、全 248 頁（担当執筆部分：pp. 70～79）。
- （共）『専門職としての校長の力量形成』花書院、平成 28 年、全 291 頁（担当執筆部分：pp. 175～196）。
- （単）『女性教員のキャリア形成―女性学校管理職はどうすれば増えるのか―』晃洋書房、平成 30 年 2 月、全 178 頁。
- （共）『講座 現代の教育経営 5 教育経営ハンドブック』学文社、平成 30 年 6 月、全 169 頁（担当執筆部分：pp. 146～147）。

論文

（学術論文）

- （単）「公立小・中学校における女性校長のキャリア形成に関する実証的研究」九州教育学会『九州教育学会研究紀要』（第 35 巻）平成 20 年 7 月（pp. 61～68）査読あり。
- （単）「公立小学校における女性教員のキャリア形成に関する事例分析」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』（第 11 号）平成 20 年 12 月（pp. 17～26）査読なし。
- （単）「公立小学校女性校長のキャリア形成の促進要因の検討―先進自治体富山県の事例分析―」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』（第 12 号）平成 21 年 12 月（pp. 25～33）査読なし。

- (共)「教育課程編成における自由度の変容に関する考察―特別活動の時間の検討を中心に―」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第16号)平成22年6月(pp.103～111)査読あり。
- (単)「学校管理職の任用システムに関する研究―女性教員の管理職への昇任プロセスに着目して―」日本教育制度学会『教育制度学研究』(第17号)平成22年11月(pp.175～189)査読あり。
- (単)「学校経営参画が教員のキャリアに与える影響―女性校長のキャリア形成に着目して―」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第17号)平成23年6月(pp.125～133)査読あり。
- (単)「女性教員の昇任プロセスに関する研究―女性管理職登用の促進政策をめぐって―」九州教育経営学会『九州教育経営学会研究紀要』(第18号)平成24年6月(pp.113～121)査読あり。
- (共)「教職課程科目における特別活動の指導方法の検討」九州共立大学『九州共立大学研究紀要』第6巻2号、平成28年3月(pp.13～20)査読なし。
- (共)「教育方法論における ICT 機器を活用した授業方法の実践―アクティブ・ラーニングの視点から―」九州共立大学『九州共立大学研究紀要』第6巻2号、平成28年3月(pp.21～29)査読なし。
- (単)「人事システムが教員のキャリアに与える影響に関する事例研究」九州国際大学教養学会『教養研究』第23巻第2号、平成28年12月(pp.17～39)査読なし。
- (単)「教職課程科目における総合的な学習の時間の指導方法に関する研究―カリキュラム・マネジメントの視点から―」九州国際大学教養学会『教養研究』第23巻第3号、平成29年3月(pp.65～85)査読なし。
- (単)「総合的な学習の時間を中核としたカリキュラム・マネジメントに関する研究―学習指導要領の検討および事例分析を通して―」九州国際大学教養学会『教養研究』第24巻第2号、平成29年12月(pp.35～53)査読なし。
- (共)「教職課程における協働的な取り組みに関する研究―教職実践演習の『教員の責任感・使命感・教育的愛情、保護者対応』に焦点を当てて―」九州国際大学教養学会『教養研究』第28巻第3号、令和4年3月(pp.1～20)、査読なし。
- (共)「教職課程における協働的な取り組みに関する研究―教職実践演習の『教員の生徒理解・学級経営力、教科指導力』の育成に焦点を当てて―」九州国際大学教養学会『教養研究』第29巻第1号、令和4年7月(pp.1～38)、査読なし。
- (共)『『生徒指導提要』における子ども観の変容に関する―考察―テキストマイニングによる『生徒指導提要』第1章の分析を通じて―」九州国際大学教養学会『教養研究』第30巻第1・2号、令和5年12月(pp.1～18)、査読なし。
- (共)「小学校管理職とジェンダー研究の展望―都道府県の違いに着目して―」『宮崎公立大学人文学部紀要』第31巻第1号、令和6年3月(pp.53～76)、査読なし。
- (共)「ワークショップ型研修の有効性に関する考察～北九州エマージェ

ンシードリルを事例として～」九州国際大学現代ビジネス学会『国際・経済論集』第13号、令和6年3月（pp.1～40）、査読なし。

（学位論文）

- 「公立小・中学校女性管理職のキャリア形成に関する研究」九州大学大学院修士課程学位論文、平成20年1月。
- 「公立小学校における女性教員の管理職への昇任及びキャリア形成に関する研究」九州大学大学院博士課程学位論文、平成26年2月。

（総説）

- （単）＜教育制度国内最前線情報＞「校長・教頭等任用制度の全国的動向」日本教育制度学会『教育制度学研究』（第17号）平成22年11月（pp.210～215）。
- （単）＜内外の教育政策動向 2010＞「中国の教育政策の動向」日本教育政策学会『日本教育政策学会年報』（第18号）平成23年7月（pp.215～221）。

学会発表

- （単）「公立小・中学校における女性校長のキャリア形成に関する実証的研究」九州教育学会第59回大会（於：琉球大学）平成19年11月。
- （単）「女性校長の昇任プロセスに関する研究―北九州市立小・中学校を事例として―」日本教育行政学会第43回大会（於：東京大学）平成20年10月。
- （共）「学校評価コンサルテーションの組織的実施手法に関する調査研究」日本教育経営学会第49回大会（於：千葉大学）平成21年6月。
- （共）「新学習指導要領実施に伴う教育課程の再編成に関する研究」九州教育学会第61回大会（於：鹿児島大学）平成21年11月。
- （共）「教育学研究者による学校支援の可能性～学校評価コンサルテーションの試みとその成果～」九州教育学会第61回大会（於：鹿児島大学）平成21年11月。
- （共）「新任校長研修の現状とプログラム開発の可能性―『校長の専門職基準』を手がかりとして―」日本教育経営学会第50回大会（於：静岡大学）平成22年6月。
- （共）「校長・教頭等任用制度の現状と課題―2010年全国調査の結果から―」日本教育制度学会第18回大会（於：山梨県立大学）平成22年11月。
- （単）「学校管理職の任用システムに関する事例研究―人事行政が女性教員のキャリアに与える影響に着目して―」日本教育行政学会第49回大会（於：東京学芸大学）平成26年10月。
- （単）「女性教員の管理職としての力量形成に関する研究―女性教員研修団体への調査を通じて―」日本教育経営学会第55回大会（於：東京大学）平成27年6月。
- （単）「女性教員の管理職としての育成の現状と課題―都道府県女性登用施策に着目して―」九州教育学会第67回大会（於：名桜大学）平成27年12月。

その他

(雑誌)

- (共)「第1特集 校長、副校長・教頭の醍醐味—専門職として魅力あるものにするために 校長、副校長・教頭登用の全国的な傾向と課題」教育開発研究所『教職研修』2010年4月号(通巻第452号) (pp. 30～33)。
- (単)「これからの管理職養成、選考・登用、研修を考える 第9回 女性管理職をどう増やすか」教育開発研究所『教職研修』2016年12月号(通巻第532号) (pp. 96～97)。
- (単)「止まらない、教頭の『多忙』」、「特集1 教頭先生の『働き方改革』をあきらめない」教育開発研究所『教職研修』2022年10月号(通巻第602号) (pp. 20～21)。

(研究ノート)

- (単)「女性学校管理職のキャリア研究の再検討」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』(第10号)平成19年5月(pp. 85～94)。
- (単)「教員の管理職としての力量形成に関する研究—女性教員研修団体への調査を通じて—」九州国際大学教養学会『教養研究』第24巻第1号、平成29年7月 (pp. 85～103)。
- (単)「教職課程コアカリキュラムに基づいた総合的な学習の時間の指導方法に関する研究」九州国際大学教養学会『教養研究』第26巻第1号、令和元年7月 (pp. 57～73)。

(書評関連)

- 「書評にお応えして」日本教育制度学会『教育制度学研究 25』東信堂、平成30年11月 (pp. 278～282)。

(調査報告書)

- 「北九州市の学校経営への女性参画モデルの構築に関する実証的研究」北九州市立男女共同参画センター・ムーブ、『平成20年度ジェンダー調査研究支援事業報告書』(研究代表者：楊川)平成21年3月 (pp. 1～37、pp. 39～49)。
- 「第3部 学校評価コンサルテーションの事例 3-2. 学校評価コンサルテーションの実施事例 事例1 訪問型コンサルテーション」(高木亮と共著)九州大学大学院人間環境学研究院 学校評価支援室『学校評価コンサルテーションの組織的实施手法に関する萌芽的調査研究報告書』(研究代表者：八尾坂修)平成21年3月 (pp. 36～40)。
- 「第1章 研修プログラムの実施と検証」、「第2章 全国教育センターの実態調査」、「第3章 企業危機管理に関する実態調査」九州大学・福岡県教育センター発行『独立行政法人教員研修センター委嘱事業・教員モデルカリキュラム開発プログラム(平成20年度)研究成果報告書』(研究代表者：元兼正浩)平成21年3月 (pp. 12～21、pp. 41～45、pp. 73～80)。
- 「北九州市を事例とする『中学校の学校給食完全実施』政策に関する考察」国立教育政策研究所発行『論集 都市の教育政策と教育行政(都市の教育政策と教育行政の在り方に関する調査研究報告書)』(研究代表者：本多正人)平成22年3月 (pp. 153～167)。

- 「序章 プログラムの枠組」、「第1章 研修プログラムの実施と検証」、「第2章 新任校長研修ニーズ調査・インタビュー調査」九州大学・北九州市教育委員会発行『独立行政法人教員研究センター委託事業・教員研修モデルカリキュラム開発プログラム（平成21年度）研究成果報告書』（研究代表者：元兼正浩）平成22年3月（pp.1～9、pp.16～19、pp.64～70、pp.137～141）。
- 「第1章 校長・教頭任用制度の実態調査」九州大学大学院人間環境学研究院教育法制論研究室『科学研究費「大学と教育委員会の協働による校長人事・養成システムの構築に関する実証的研究」研究成果報告書』（研究代表者：元兼正浩）平成23年3月（pp.5～21）。
- 「第I部 第1章 第2節 校長の専門職基準2「教育活動の質を高めるための協力体制と風土づくり」の批判的検討」九州大学大学院人間環境学研究院（教育学部門）教育法制論研究室『科学研究費研究成果中間報告書—教育行政の費用効果分析の可能性及び「校長の専門職基準」の再検討—』（研究代表者：元兼正浩）平成25年5月（pp.7～9）。
- 「女性教員の管理職としての育成の現状と課題—都道府県女性登用施策に着目して—」「校長の専門職基準」を踏まえたスクールリーダー教育の可能性』（平成25年度～平成27年度科学研究費補助金（基盤研究（B））研究成果報告書）（研究代表者：牛渡淳）平成28年3月。
（活動紹介）
- （単）「福岡県小学校校長会との連携事業と県下小学校データの分析—女性管理職の割合からみる県管理職登用状況」九州大学大学院人間環境学研究院教育経営学研究室／教育法制論研究室『教育経営学研究紀要』（第11号）平成20年12月（pp.59～62）。

■ 大学就任以前の主な業務上の実績

--	--

■ 主な所属学会

九州教育経営学会、九州教育学会、日本教育経営学会、日本教育行政学会、日本教育政策学会、日本教育制度学会、日本教育学会

■ 受賞等

2011(平成23)年6月	日本教育経営学会平成23年度実践研究賞（元兼正浩氏、雪丸武彦氏、金子研太氏、清水良彦氏、波多江俊介氏、畑中大路氏、前田晴男氏、山下顕史氏、李昱輝氏と共同受賞）研究課題：「校長の専門職基準」を活用した新任校長研修プログラムの共同開発
2011(平成23)年9月	平成23年度島根大学優良教育実践表彰受賞
2012(平成24)年6月	平成24年度島根大学優良教育実践表彰受賞

■ 研究助成金による研究

- 科学研究費・基盤研究（C）課題番号：20530738、課題名：大学と教育委員会の協働による校長人事・養成システムの構築に関する実証的研究（連携

研究者) 研究代表者: 元兼正浩 (平成 20 年 4 月～平成 23 年 3 月)

- 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ、平成 20 年度ジェンダー問題調査・研究支援事業助成金、課題名: 北九州市の学校経営への女性参画モデルの構築に関する実証的研究 (研究代表者) (平成 20 年 6 月～平成 21 年 6 月)
- 九州大学男女共同参画推進室、平成 22 年度ジェンダー研究に取り組む学生への研究助成プログラム研究助成金、課題名: 公立小・中学校の男女教員のライフストーリー研究 (平成 22 年 10 月～平成 23 年 10 月)
- 科学研究費・若手研究 (B) 課題番号 25870500、課題名: 学校管理職の任用システムの実証的研究—ジェンダーの視点から— (研究代表者) (平成 25 年 4 月～平成 28 年 3 月)
- 公益財団法人ヒロセ国際奨学財団、平成 27 年度研究助成金、課題名: 学校管理職の力量形成と専門性の向上に関する実証的研究 (研究代表者) (平成 27 年 12 月～令和 4 年 3 月)
- 平成 29 年度科学研究費助成事業 (科学研究費補助金) (研究成果公開促進費)「学術図書」
- 公益財団法人カシオ科学振興財団、第 41 回 (令和 5 年度) 研究助成、課題名: 小学校女性管理職を増加・維持させる要因は何か? (研究分担者) 研究代表者: 寺町晋哉 (令和 5 年 10 月～令和 6 年 9 月)
- 科学研究費・基盤研究 (B)、課題名: 小学校管理職のジェンダー平等化パターンとプロセスの解明 (研究分担者) 研究代表者: 寺町晋哉 (令和 6 年 4 月～令和 11 年 3 月)

社会における活動等

- 福岡市立壱岐中学校 中国文化ゲストティーチャー (平成 18 年 11 月～平成 22 年 3 月)
- (財) 福岡国際交流協会 中国語通訳 (平成 19 年 4 月～平成 20 年 3 月)
- 福岡県豊前市立大村小学校 中国文化ゲストティーチャー (平成 21 年 2 月 26 日)
- 北九州市立男女共同参画センター・ムーブ 平成 20 年度ジェンダー問題調査・研究の成果の公開・報告 報告者 (平成 21 年 7 月 19 日)
- 北九州市教育委員会 小中一貫教育検討会議 構成員 (令和 2 年 10 月～令和 4 年 3 月)

大学運営活動等

- 教育情報ネットワークセンター運営委員会委員 (平成 28 年 4 月～平成 29 年 3 月)
- 教職課程委員会委員 (平成 29 年 4 月～現在に至る)
- 学園広報誌キュウトビ作成委員会委員 (令和 3 年 5 月～現在に至る)
- UNGL (西日本学生リーダーズ・スクール) 科研対応 (令和 5 年 4 月～現在に至る)

